
ファンキイクリスマスデイズ

あるふぁ@空鍋

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ファンキイクリスマスデイズ

【Nコード】

N9071Y

【作者名】

あるふぁ@空鍋

【あらすじ】

クリスマスの日に、全てを振り切って走りぬく二人の若者。

「ファッキンなやつらをかっ飛ばそうぜい！」

この一言からこの企画は始まった。

On Your Mark .

いつの日か見た映画を思い出す。その刹那。

まるでその一瞬は空白のようで、ただの寂しさだと思つのはもっと後になってからだ。

そう、それは恋人のいない”ひととき”に、ふと感じる一抹の寂しさのようで。

妙に、五感に響きます。

12月24日、特別なこの日に、僕らは街を飛び出す。

大学の友人のYと僕は走る。

野郎が二人で仲良くお出かけという塩梅だ。

カップルとアベックをかっ飛ばし、僕たちは走る。

そうさ、負け犬かもしれない。でも、走ることはやめられないんだ。

恋人関係を持っていない、なんだか免許証がないような気分させられる日。

免罪符、恋人。

携帯ゲームとか、bot相手にメリークリスマス。

帰ってくる言葉は「意味がわかりません」

僕にも分らないんだ。こんちくしょう。

居酒屋も、カフェーも、ホテルも、夜景スポットも混んでいる。

”夜間飛行だ！”

そう結論した僕ら。

クリスマスの予定がないから、どこかに行こうという約束。それは将来恋人ができた時に、何か自分でできたこと、やらかしたことを記憶しておくための行為かもしれない。しかし、僕らには今しかないんだ！なう。急行列車よりも早く、銀河の果てまで。

22時、バイト終わりのYと僕はコーヒー片手に車に乗り込む。CDチェンジャーには5枚CDが入る。ハードロックとヘヴィメタル。これが僕らのBGMさ。音量を上げられるだけあげる、MAXにするとハウる。車に乗るころにはコーフィーもきれた。コンビニで買ったコークをあけて乾杯。さて、車は高速へ向けて走る。

インターチェンジを抜けるとそこはハイウェイスター。ハードロックのゲインをあげる。ガンガン耳鳴りがする。僕らは走る。120キロを150キロまであげる。車の安定が悪くなってくる。ワンボックスに冬の空気抵抗は痛い。キンキンに冷えた空気が窓枠から突き刺す。暖房をガンガンにあげると車が遅くなる。彼女なんていないんだからよ、窓を開けてガンガンに冷やす。寒いけど、寒いけど、なんか楽しいぜ。横を走り抜ける車のテールランプが眩しい。

車は止まる。

目的の高原についた。

インターから数キロ。

丘の上には誰も先客はいない。

東京から300キロ、1時間でぶつとばしてきた。

新潟の海はまだ暗い。

星が見える。12月24日の星。

サンタさんはもう来ないけれど、幸せをくれた。それは時間と空間。ホライズンをとかしてしまふ星空。

漆黒に見える空は藍色。

あまたの風を生みだす、天空の花嫁。

ぼくらにとってのベアトリ チェはどこ？

ーおい、あそこに月のウサギが見えるぜ。

火星探査機も見える。

ー外宇宙探査機もいるぜ。

6等星も見えます。

しばらく口数が少なくなった。

時間は4時。

まだ暗い。

僕たちは鼻水を垂らしながらぼーっとしていた。

気がつくと朝になっていた。

朝つゆで濡れる路面は霜になっていないので、湿度がよっぽど高かったのだろつ。

25日の朝、クリスマススクリア。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9071y/>

ファンキイクリスマスデイズ

2011年11月27日03時07分発行